宮城県加美農業高等学校 耕心寮 寄宿舎指導員だより

忠恕（ちゅうじょ）

No.6
平成28年10月7日（金）
文責：本間

規則正しい日課の中で，集団生活で学んだこと，自分のことは自分でやること，寮生全員で行う行事等の体験を通して確実に成長しているでしょう。前向きに考え，行動できる基礎ができたのではないでしょうか。これからの学校生活，家庭での生活にも生かしていってください。

保護者の皆様，生徒たちが今後の加美農での生活も充実したものとなるよう，見守り，寄り添い，支援していくことにご協力ください。





平成28年度前期退寮式が行われました

前期の最終日である9月29日（木）14：30より，耕心寮食堂にて平成28年度義務入寮生71名の退寮式が行われました。式では耕心会会長の佐藤のぞみさんよりご祝辞を賜りました。また，義務入寮生を代表して佐藤綾香さんが体験発表を，佐々木蓮くんが謝辞を述べ，松本蓮くんが退寮記念品を受け取りました。

半年間の寮生活で仲間と過ごした濃い時間の中には，楽しい思い出もあれば嫌な思い出もあることでしょう。しかし，この経験は間違いなくそれぞれの成長につながっているはずです。この半年間の寮生活で培ったことをこれからの生活にも生かしてもらいたいです。

私は寮に入って初めて自分で洗濯をしました。これらの「自分で行う」経験のおかげで，私は中学の頃より成長できたと思います。

寮生活では，人間関係などの悩みが増え，体調を崩したり，大変だと感じることもありました。しかし粘り強く，一つ一つ乗り越えていくことで，少しずつ強くなれたと思っています。

半年間の寮生活を通じて，私は二つのことを学びました。当たり前に生活することの大変さと，仲間たちと繋がることの大切さです。これらは社会に出てからきっと，役に立つと思います。この耕心寮で身につけたことを，これからの生活で活かしていきたいです。

平成二十八年　義務入寮生代表
生活技術科一年　佐藤綾香



初めての寮生活，慣れない共同生活は皆さんにとって簡単なことではなかったと思います。半年間みなさんは本当に頑張りました。この義務入寮の半年間の経験はこれからの学校生活，そして社会人になってからのステップアップに必ず繋がることと思います。寮での生活は人間力をつけるための実践の場です。寮に残る皆さんは，1年生，2年生，3年生それぞれ役割，立場を理解し，これからの寮生活をより良いものにしてください。また自宅から通う皆さんは，事故や遅刻に気をつけて，余裕をもって通学してください。



「寮生活を体験して」



野外炊飯では先輩方がお肉や野菜を焼いてくれておいしく食べることができ，その後の新入生歓迎会の女装コンテストも楽しかったです。

寮という他人と協力して生活しなければいけない場で，自分のことだけではなく他人を気遣い生活することや，一つのことに友達と取り組む大切さや楽しさを学ぶことができました。半年間同じ場で生活し協力してくれた友達に感謝し，これからの学校生活を送っていこうと思います。



洗濯や自分の物の整理などこれまで自分でやることのなかったことを自分でするようになりました。また，人と話すのが好きではなかったのですが，寮生活でいろんな人と話す中で，話すことが好きになりました。

夏は蒸し暑くて毎日2～3時間しか寝られず，体調を崩したこともありました。寮の夏は大変だと思いました。



寮生活の中で特に心に残っているのは耕心練習です。どんなに声を出しても座らせてもらえなかった時のイライラや悲しい気持ちは忘れられません。しかし耕心練習を通して努力する大切さを学ぶことができました。

一度挨拶をして，再び通るときにまた挨拶をするということにとても驚いたが，だんだん慣れてきて，今では近所のおじさんにも挨拶するようになりました。

新・寮生会役員決まる！

寮役員立会演説会・選挙が9月8日（木）に行われました。寮生会長，男子の副会長は立候補者が1名ずつだったため信任投票となりました。女子の副会長は2名の立候補が出たため決選投票となりました。会長・副会長になった3名を紹介します。



左より、
佐々木朋弥、佐々木研、荒川怜奈

寮生会長
佐々木　研

この寮を今よりももっと良い寮にしていきたいと思います。例えば，上下関係やあいさつ，基本的なルールの定着です。小さなことから少しずつやっていきたいと思います。生徒会長も兼任するので，両立できるよう頑張ります。

副会長(男子)
佐々木朋弥

1年間寮生として見てきましたが，規則を守らない寮生がいたのでとても残念でした。寮生会副会長として規則を守る寮生になってもらうために自分が見本となるように頑張っていきたいと思います。

副会長(女子)
荒川怜奈

規則をきちんと守り，その中で楽しさもあって，お互いをよくし合うために上下関係なく注意し合える，そんな寮にしたいです。そして，この貴重な寮生活をした皆さんが社会に出たときに何か一つでも生かせていけるような意味のある寮にしていくことを目標に頑張ります。